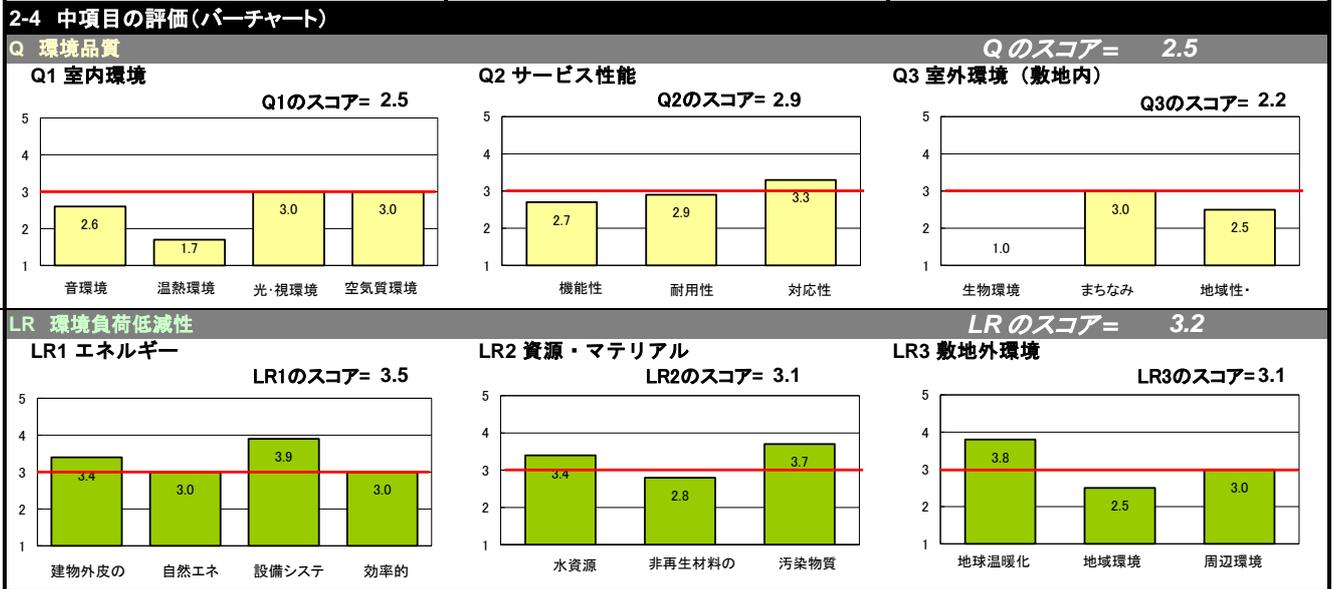
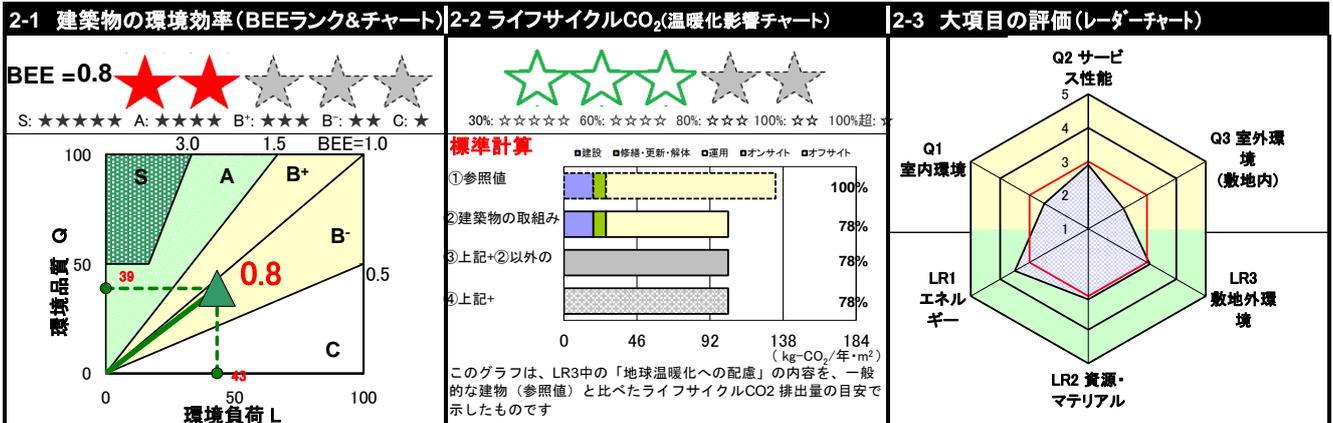


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)オーケー千葉幸町店新築工事	階数	地上6F
建設地	千葉県千葉市美浜区幸町二丁目10番4	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	449 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年1月 予定	評価の実施日	2020年6月15日
敷地面積	2,477 m ²	作成者	澁谷 利光
建築面積	1,991 m ²	確認日	2020年6月23日
延床面積	9,315 m ²	確認者	田中 銀一



3 設計上の配慮事項		
総合	利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	[BPI]m = 0.94。 [BEI][BEI]m = 0.72。	LR3 敷地外環境
Q2 サービス性能	事務室の天井高2.9m以上。階高:3.7m以上、3.9m未満。0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物(参照値)に対して78%。
LR2 資源・マテリアル	節水コマなどに加えて、省水型機器(節水型便器など)などを用いている。LGS使用している。ODP=0かつGWPが低い発泡剤(GWP(100年値)が1以下)を用いた断熱材等を使用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される